3章 計画の基本方針

- 3-1. 基本的な取組
- 3-2. 計画の目標

3-1. 基本的な取組

本市には、日本を代表する一級河川の利根川と荒川が流れ、この二大河川からもたらされる恵みにより豊かな水と肥沃な農地が形成され、その周辺は平地林で被われています。また、西部には櫛挽台地、南部には江南台地及び比企丘陵の一部があるなど多様な緑が守られ育まれています。

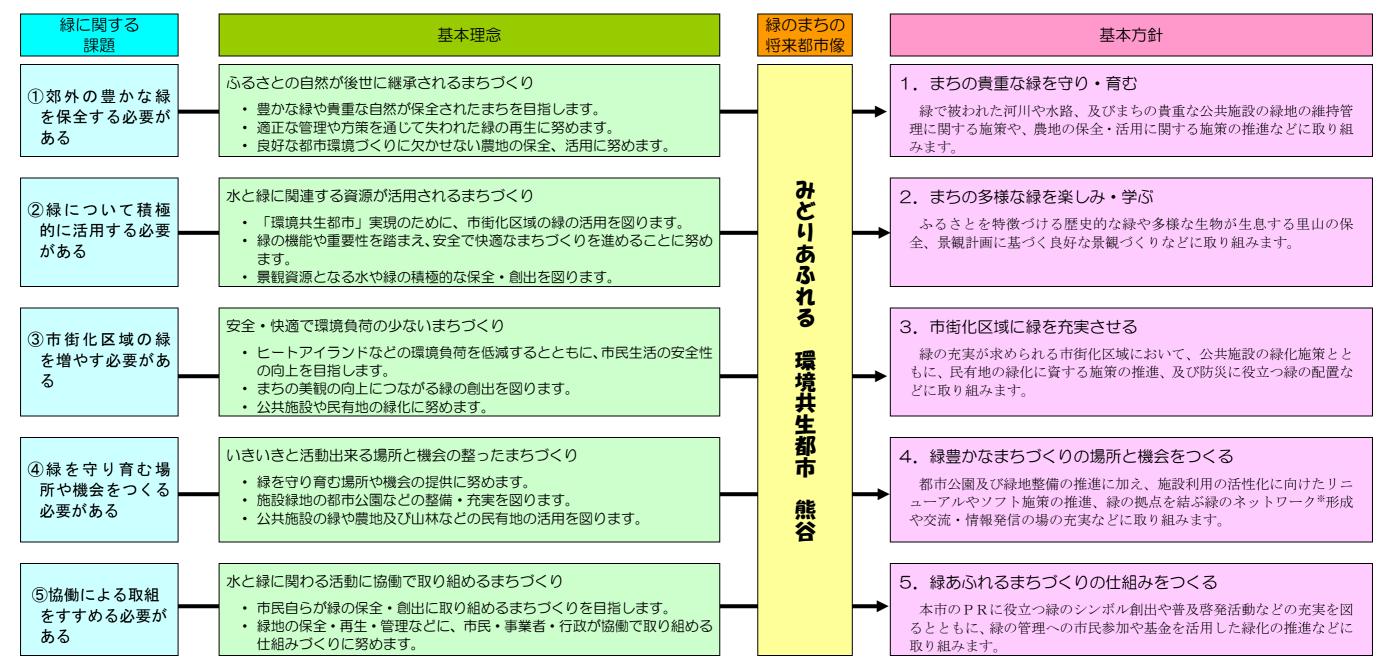
しかし、熊谷駅周辺などを含む市街化区域は、開発行為などにより、市民の生活に安らぎや潤いを 与える「身近な緑」が失われつつあります。

一方、近年における地球温暖化対策や、生物多様性に関する取組については、市民の関心が高く、 緑が果たす役割や機能の重要性が再認識されています。

このため「まちの貴重な緑を守り・育む」ことを継続しつつ、「まちの多様な緑を楽しみ・学ぶ」 機会を創出していく必要があります。 そして、市民一人ひとりの緑化への意識を高めて「市街化区域に緑を充実させる」とともに「緑豊かなまちづくりの場所と機会をつくる」取組を増やし、かけがえのない水と緑を未来に継承させる「緑あふれるまちづくりの仕組みをつくる」ことが大切です。

本計画においては、5つの緑に関する課題に対応した5つの基本理念を定めました。そして、緑のまちの将来都市像は、上位・関連計画を踏まえ、5つの基本理念を反映し『みどりあふれる 環境共生都市 熊谷』と定めました。

この緑のまちの将来都市像の実現のためには、さまざまな緑の施策を市民や事業者と行政が協働で進めることが重要となります。そこで、本市の緑豊かな自然環境を後世に残すとともに、市民が身近な緑とふれあい続けるために、取り組むべき5つの基本方針を定めました。



※緑のネットワーク:市内に点在する公園や、緑地などの緑の資源を有する場所を緑の拠点とし、これらを道路や、水路など緑の軸となる施設などを活用して緑をつなげていくことを意味する。

3-2. 計画の目標

本計画においては、緑地保全及び緑化*1推進のための目標値を設定します。この緑地保全及び緑化推進の目標は、市民・事業者・行政が目標をわかりやすい形で共有するために定めるものです。

市街化区域における緑地の確保量は、都市緑地法で、緑化地域に求めている緑化率の基準である25%を目指します。その他の量的な目標の設定は、今後少子高齢社会が進行することによる公園の利用形態の変化や、地球温暖化対策への取組など市民の緑に対する関心が高まること、総合振興計画との整合、緑被調査結果などを考慮して定めています。

緑などに関する市民の意識・満足度は、総合振興計画・市民意識調査・今回の本 計画策定において実施した市民アンケート調査などを考慮して定めています。

表:緑地保全及び緑化推進の目標

目標設定の項目		計画策提時	現況値 (平成26年度末)	計画目標	基本方針に関する 施策指標
①緑地の確保量 (市街化区域における緑被率)		20.3%	_	25.0%	基本方針 2、3
②緑地の確保量 (市域全体における緑被率)		65.6%		66.4%	基本方針 1、2
③市民1人当たりの都市公園面積及 び 都市公園等設置数		23.7 ㎡ 120 箇所	24.4 ㎡ 143 箇所	24.0 ㎡ 145 箇所	基本方針 4
④自治会などが管理する公園数(都市公園)及び公園サポーター制度を 導入している公園の割合		89 箇所 74%	106 箇所 78%	114 箇所 80%	基本方針 4、5
⑤緑などに関する 市民の意識・ 満足度	自宅周辺の緑に ついて満足している 市民の割合	26% _{*3}	(63%) **5	35%	基本方針 5
	熊谷市の景観を 美しいと思う市民の 割合	49% _{%4}	49 % _{%6}	60%	基本方針 2、3

- ※1 緑化:土地利用により区分された区域を都市緑地法第3条に規定する「緑地」に変えていくことを示しています。したがって「緑被率」は、厳密には緑に被われた場所の割合を示す「緑被率」とは異なりますが、本章では「緑被率」と同義語として扱います。
- ※2 計画策提示の数値は、平成22年3月31日現在
- ※3 数値は平成21年度実施「熊谷市の緑についてのアンケート調査」結果より。回答は5段階で、「大変満足」「どちらかといえば満足」と答えた人の割合を記載。
- ※4 数値は平成21年度実施「熊谷市民意識調査」結果より。回答は「はい」「いいえ」の2択で、「はい」と答えた人の割合を記載。
- ※5、6 数値は平成27年2月実施「市民生活の現状及び満足度」についてのアンケート結果より。回答は「はい」「いいえ」の2択で、「はい」と答えた人の割合を記載。※5については、計画策定時と調査方式が異なるため、参考値として掲載。